

令和3（2021）年度 長岡大学シラバス

授業科目名	ゼミナールⅡ前（SeminarⅡ）					担当教員	複数人		
科目コード	2025022-058								
科目区分	ゼミナール科目	必修・選択区分	必修	単位数	1	配当年次	2年次	開講期	前期
科目特性	知識定着・確認型 AL / 協同学修型 AL								

① 授業のねらい・概要
ホームルーム的役割を持ちつつ、1年次のゼミナールⅠ前・後で修得した知識と能力を土台として、(1)文章作成能力の向上、(2)適切な情報収集法の修得、(3)自己表現力の向上、を目標とする授業である。(1)(2)については、文章の書き方の基本、情報収集法の学修、レポート・レジュメと論文の作成法の基本、基本論理思考トレーニング等に取り組む。(3)については、ディスカッション、スピーチ、プレゼンテーション、などに取り組む。
② ディプロマ・ポリシーとの関連
地域社会に貢献する姿勢／職業人として通用する能力／専門的知識・技能を活用する能力／コミュニケーション能力／情報収集・分析力を育成する授業である。
③ 授業の進め方・指示事項
ゼミナールⅡ後における修了レポートの作成につながる授業として、文章作成能力の基礎を固めることが重要な目標となる授業である。
④ 関連科目・履修しておくべき科目
ゼミナールⅠ前、ゼミナールⅠ後
⑤ 標準的な達成レベルの目安
(i) 文献等で調べた内容を文章・レジュメにまとめることができる。 (ii) 論文（修了レポート）作成手法の基本を理解し説明できる。 (iii) 論文（修了レポート）の構成・概要を整理しスピーチにより他者に伝えることができる。
⑥ テキスト（教科書）
山田剛史・林創（2011）『大学生のためのリサーチリテラシー入門』ミネルヴァ書房、その他、必要に応じて資料・レジュメ等を配布する。
⑦ 参考図書・指定図書
授業において適宜紹介する。

⑧ 学習の到達目標とその評価の方法、フィードバックの方法								
具体的な学習到達目標	試験	小テスト	課題	修了レポート構成等	発表・実技	授業への参加・意欲	その他	合計
総合評価割合			25%	30%	20%	25%		100%
(i) 文献等で調べた内容を文章にまとめる			15%	15%		10%		40%
(ii) 論文作成手法の基本				15%		10%		25%
(iii) 論文の構成・概要を整理しスピーチ			10%		20%	5%		35%
フィードバックの方法	提出された課題、レジュメ、レポート等に助言をつけて返却する。							

⑨ 担当教員からのメッセージ（昨年度授業アンケートを踏まえての気づき等）
ゼミナールⅡ後における修了レポート（論文）作成に取り組むために必要な能力をしっかりと培うことが重要な目標になる。文章作成能力の向上のみならず、自己表現力全般と社会人基礎力の向上についても、全ゼミで歩調を合わせて取り組んでいく。

⑩ 授業計画と学習課題				
回数	授業の内容	持参物	授業外の学習課題と時間（分）	
1	イントロダクション、スケジュール、学習内容の確認	教科書	学習内容に関するレポート	120分
2	スピーチ、レジュメの書き方	教科書・配布資料・課題資料	復習と資料関連レポート	120分
3	スピーチ、レポート作成能力向上（文献・資料引用上の注意）	教科書・配布資料・課題資料	復習と資料関連レポート	120分
4	レジュメを用いた討論	教科書・配布資料・課題資料	復習と資料関連レポート	120分
5	スピーチ、レポート作成能力向上（引用・参考の方法）	教科書・配布資料・課題資料	復習と資料関連レポート	120分
6	レジュメを用いた討論	教科書・配布資料・課題資料	復習と資料関連レポート	120分
7	スピーチ、レポート作成能力向上（引用・参考の方法）	教科書・配布資料・課題資料	復習と資料関連レポート	120分
8	情報収集トレーニング	教科書・配布資料・課題資料	復習と資料関連レポート	120分
9	スピーチ、レポート作成能力向上（テーマ設定）	教科書・配布資料・課題資料	復習と資料関連レポート	120分

10	レジユメを用いた討論スピーチ・レポート作成能力向上（テーマの発表）	教科書・配布資料・課題資料	復習と資料関連レポート	120分
11	スピーチ、レポート作成能力向上（テーマの発表）	教科書・配布資料・課題資料	復習と資料関連レポート	120分
12	スピーチ、レジユメを用いた討論	教科書・配布資料・課題資料	復習と報告の準備	120分
13	スピーチ、レポート作成能力向上（修了レポート予定内容・構成の報告）	教科書・配布資料・課題資料	復習と修正報告の準備	120分
14	スピーチ、レポート作成能力向上（修正の報告）	教科書・配布資料・課題資料	復習と修了レポート準備	120分
15	全体の振り返り、後期ゼミの準備について	教科書・配布資料・課題資料	復習と修了レポート準備	120分

⑪ アクティブラーニングについて

知識定着・確認型 AL、協同学修型 AL を採用する。レジユメや修了レポート作成で、教員が修正点を指摘しレベルアップを促す。スピーチ、プレゼンテーション、討論においても、教員がコメントを行うことで能力向上を図る。

※以下は該当者のみ記載する。

⑫ 実務経験のある教員による授業科目

実務経験の概要

実務経験と授業科目との関連性